

PROGRAM

第20回 サル疾病ワークショップ

The 20th Workshop for Primate Diseases

開催日: 2011年7月2日 (土) 10:00～

会場: 麻布大学 8号館7F 百周年記念ホール
神奈川県相模原市中央区淵野辺1-17-71

参加費: 3,500円, 懇親会費: 4,000円



- ❖ ニホンザル血小板減少症
- ❖ 東日本大震災と動物施設

主催: サル類の疾病と病理のための研究会

The Society of Primate Diseases and Pathology (SPDP)

大会長: 山海 直

PROGRAM

基調講演「ニホンザル血小板減少症・東日本大震災」

吉川 泰弘 (SPDP会長, 北里大学)

10:00~10:20

セッション1「ニホンザル血小板減少症」

1. SRV-4の関与が疑われる血小板減少症

鈴木 樹理 (京都大学霊長類研究所)

10:20~10:50

2. SRV-5の関与が疑われる血小板減少症

稲垣 晴久 (生理学研究所・NBR事業推進室)

10:50~11:20

3. 霊長類におけるSRV感染症とTPRCカニクイザルにおけるSPF化への取り組み

高野 淳一郎 (予防衛生協会)

11:20~11:50

昼食およびポスターセッション (軽食付) 会場: 百周年記念ホール

11:50~13:20

研究会総会

13:20~13:40

セッション2「東日本大震災と動物施設」

4. 震災の状況とその対応 -行政の立場からの提言-

西山 理行 (環境省 動物愛護管理室 室長)

13:40~14:10

5. 被災した動物の状況

山口 千津子 (日本動物福祉協会)

14:10~14:40

6. 東日本大震災における飼料の緊急搬送

竹内ひろし (有限会社 ライノ)

14:40~15:00

(休憩 10分)

7. 動物園における震災の影響 -特にサル類について-

堀 浩 (アジア産野生動物研究センター 代表, 那須ワールドモンキーパーク園長,
野生生物保全繁殖専門家グループ日本委員会 代表)

15:10~15:40

8. サル類研究施設の震災時の状況とその対応

揚山 直英 (医薬基盤研究所)

15:40~16:00

9. アステラス製薬つくば研究施設における震災時の状況とその対策

櫻井 康博 (アステラスリサーチテクノロジー株式会社)

16:00~16:30

総合討論

16:30~16:45

懇親会 学内カフェテリア 「レパスト」

17:00~